

令和4年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和4年4月1日現在)

1 法人の概要

法人名	公益財団法人盛岡市スポーツ協会		所管課	スポーツ推進課
所在地	〒 020 - 0866 盛岡市本宮5-4-1 盛岡市総合アリーナ内			
電話番号	(019) 601 - 5700		設立年月日	平成24年 4月 1日
代表者	会長 長澤 茂 ☐ 常勤 ☒ 非常勤		☐ 市OB ☐ 市現職 ☒ その他	
設立目的	盛岡市における体育・スポーツの一層の振興を図ることにより、市民の体力の向上とスポーツ精神の涵養に資するとともに、盛岡市における体育・スポーツ諸団体の育成に寄与する。			
主要事業	① スポーツに対する意識の向上に関する事業 ② 市民の体力の向上を図る事業 ③ ジュニアスポーツの振興に関する事業 ④ 健康増進及び体育・スポーツ振興のためのスポーツ大会及びスポーツ教室に関する事業 ⑤ 施設の管理運営に関する事業 ⑥ その他この法人の目的を達成するための事業			

2 情報公開の状況

法人のホームページの有無
☒ ある (アドレス https://morioka-sport.or.jp/)
☐ 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) ☐ 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)
☒ 事業内容 ☒ 財務状況 ☒ 役員氏名 ☒ その他(スポーツ少年団、スポーツ教室、施設情報等)
ホームページ以外での情報提供の方法
・盛岡市情報公開室への資料設置 ・「公益財団法人盛岡市スポーツ協会の保有する情報の公開に関する規程」に基づく情報公開 ・指定管理施設窓口や掲示板、インターネットによる施設予約状況の案内

3 職員構成

(単位:人)

		常勤			非常勤	合計
			うち市OB	うち市派遣		
役員	理事	2	2	0	14	16
	監事	0	0	0	3	3
	計	2	2	0	17	19
職員	管理職	正職員	7	0	0	10
		臨時職員	3	—		
	一般職	正職員	19	0	0	59
		臨時職員	40	—		
	計	正職員	26	0	0	69
		臨時職員	43	—		
前年度と比較して職員数の増減		増 1	減 0	常勤職員の平均年齢		47.3 歳
常勤職員の給与体系						
☐ 法人独自の給与体系		☒ 市の給与体系を準用		☐ その他()		

4 財政状況等

資本金 (基本財産)	101,194 千円	本市出資等額	58,000 千円	本市出資等割合	57.3 %
主な出資等者					
① 盛岡市	(出資等割合 57.3 %)				
② 加盟団体	(出資等割合 7.9 %)				
③ 一般企業等	(出資等割合 15.9 %)				
④ その他(協会自助努力)	(出資等割合 18.9 %)				
令和4年度における当 市の財的関与の状況	補助金	34,683 千円	(収入全体の	5.2 %)	
	負担金・交付金	2,124 千円	(収入全体の	0.3 %)	
	委託料	0 千円	(収入全体の	0.0 %)	
	指定管理料	384,151 千円	(収入全体の	58.3 %)	
	貸付金	0 千円	(収入全体の	0.0 %)	
補助金内訳					
① 事業費補助金		(令和4年度予算額	34,684	千円)	
②		(令和4年度予算額		千円)	
負担金・交付金内訳					
① 市民体育大会開催負担金		(令和4年度予算額	2,124	千円)	
②		(令和4年度予算額		千円)	
委託料内訳					
①		(令和4年度予算額		千円)	
②		(令和4年度予算額		千円)	
指定管理料内訳					
① 盛岡市総合アリーナ、盛岡市立総合プール、盛岡市都南中央公園プール及び盛岡市アイスリンク		(令和4年度予算額	231,083	千円)	
② 盛岡体育館、盛岡市太田橋野球場及び盛岡市営野球場		(令和4年度予算額	30,194	千円)	
③ 盛岡市立武道館及び盛岡市弓道場		(令和4年度予算額	24,743	千円)	
④ 盛岡南公園球技場		(令和4年度予算額	45,098	千円)	
⑤ 盛岡市立太田テニスコート		(令和4年度予算額	6,829	千円)	
⑥ 盛岡市立綱取スポーツセンター		(令和4年度予算額	12,859	千円)	
⑦ 盛岡市渋民運動公園、盛岡市立玉山運動場及び盛岡市立生田スキー場		(令和4年度予算額	34,666	千円)	
貸付目的		(貸付金がある場合記入)	利用料金対象施設		
			(利用料金制を採用している施設がある場合記入)		
			盛岡市総合アリーナ、盛岡市立総合プール、盛岡市都南中央公園プール、盛岡市アイスリンク、盛岡体育館、盛岡市営野球場、盛岡市太田橋野球場、盛岡市立武道館、盛岡市弓道場、盛岡南公園球技場、盛岡市立太田テニスコート、盛岡市立綱取スポーツセンター、盛岡市渋民運動公園、盛岡市立玉山運動場、盛岡市立生田スキー場		
			利用料金収入(令和4年度予算額) 175,793 千円		
			法人の収入全体の 26.6 %		

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施設の名称	盛岡市総合アリーナ、盛岡市立総合プール、盛岡市都南中央公園プール、盛岡市アイスリンク、盛岡体育館、盛岡市営野球場、盛岡市太田橋野球場、盛岡市立武道館、盛岡市弓道場、盛岡南公園球技場、盛岡市立太田テニスコート、盛岡市立綱取スポーツセンター、盛岡市市民運動公園、盛岡市立玉山運動場、盛岡市立生田スキー場
-------	---

6 法人の経営内容の詳細

(1) 取組目標

指標名	単位		令和元年度	令和2年度	令和3年度
①施設利用者数	人	計画	969,000	997,000	934,000
		実績	975,527	515,293	619,769
②自主事業参加者数	人	計画	68,000	45,000	57,000
		実績	59,288	28,762	41,782
③収入	円	計画	661,347,000	636,543,000	666,848,000
		実績	659,554,103	591,641,877	643,820,305
④		計画			
		実績			

※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。

2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。

3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

(2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円、%、人)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度
収支の状況	総収入	737,871	638,807	702,262
	当期収入(A)	669,747	591,638	655,816
	基本財産運用収入	1,441	1,441	1,441
	会費収入(入会金収入を含む)	0	0	0
	補助金等収入	38,058	36,036	35,072
	うち市からの補助金等(B)	37,996	35,761	34,683
	事業収入(C)	615,772	552,021	603,597
	うち自主事業収入	43,919	24,638	34,754
	うち市からの委託料(D)	0	0	0
	うち市からの指定管理料(E)	393,316	416,274	416,839
	スポーツ少年団事業収入	2,585	2,223	2,290
	スポーツ人の集い開催事業収入	1,204	0	0
	施設利用料収入	166,224	104,421	140,846
	自動販売機設置手数料収入	0	0	0
	広告料収入	916	716	1,032
	その他事業収入	7,608	3,749	7,836
	繰入金収入	0	0	12,000
	投資活動収入	4,556	0	0
	財務活動収入	5,640	0	0
	市からの借入金	0	0	0
	その他の収入	4,280	2,140	3,706
	前期繰越額	68,124	47,169	46,446

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度
収支の状況	総支出	690,702	592,361	697,045
	当期支出	690,702	592,361	697,045
	人件費	276,453	257,574	286,780
	事業費(人件費除く)	393,943	322,572	386,882
	管理費(人件費除く)	6,520	5,201	4,547
	資産取得支出	7,981	1,220	557
	財務活動支出	5,733	5,664	5,664
	繰入金支出	0	0	12,000
	その他の支出	72	130	615
	当期収支差額	▲ 20,955	▲ 723	▲ 41,229
	次期繰越収支差額	47,169	46,446	5,217
正味財産 の 状況	経常収益(F)	659,554	591,641	643,820
	経常費用	676,917	585,348	678,210
	当期経常増減額	▲ 17,363	6,293	▲ 34,390
	経常外収益	0	0	0
	経常外損益	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
財産の状況	資産(G)	313,205	304,786	273,810
	うち固定資産	136,409	127,441	119,177
	うち流動資産(H)	176,796	177,345	154,633
	負債	101,161	86,579	90,609
	うち固定負債	14,097	8,433	2,769
	うち流動負債(I)	87,064	78,146	87,840
	正味財産(J)	212,044	218,206	183,200
	うち当期正味財産増減額	▲ 17,435	6,162	▲ 35,006
財務指標	流動比率(H/I)	203	227	176
	自己資本比率(J/G)	68	72	67
	職員一人当たり収益高(F/(K+L))	6,281	6,037	6,374
	当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)	6	6	5
	事業収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/O)	64	75	69
組織の状況	常勤役員数(K)	2	2	2
	うち本市OB	2	2	2
	うち本市派遣職員	0	0	0
	職員総数(L)	103	96	99
	うち常勤職員数	65	68	69
	うち本市OB	1	1	2
	うち本市派遣職員	0	0	0
	うち管理職員数	8	9	10
	常勤役員比率(常勤役員数/総役員数)	10.5	10.5	10.5
	管理職員比率	7.8	9.4	10.1
	職員新規採用数	5	9	5
	うち常勤職員数	5	9	5

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業指標	① 施設利用者数	975,527	515,293	619,769
	② スポーツ教室参加者数	59,288	28,762	41,782
	③ 市民体育大会参加者数	27,563	開催中止	16,561
	④ スポーツ少年団登録者数	2,980	2,854	2,860
本市の財政的関与等の状況	補助金額	37,996	35,761	34,683
	① 運営補助金	34,597	34,597	0
	② 事業費補助金	647	647	34,683
	③ 選手派遣事業費補助金	624	45	0
	④ スポーツ少年団育成補助金	472	472	0
	⑤ 自主事業減収補填事業補助金	1,656	0	0
	負担金・交付金額	2,124	0	2,124
	① 市民体育大会開催負担金	2,124	0	2,124
	②			
	委託金額	0	0	0
	①			
	②			
	上記のうち再委託額			
	上記業務の委託契約方法			
	指定管理料	393,316	416,274	416,839
	①			
	②			
	③			
	貸付金額			
	損失補償額			
	債務保証額			

令和3年度決算の概要

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から年間利用者数もピーク時の6割程度に留まり、施設利用料収入及び自主事業収入、共にコロナ禍以前の水準には2割～3割及ばず、経常収益は想定を大きく下回った。

一方、費用面においては、非正規職員の処遇改善、南公園球技場のナイター設置に伴う人員増等による人件費の増加や、燃料単価の高騰による燃料費の大幅な増加に加え、総合プールが前年度に行われた大規模改修による約8カ月の休館から通常営業に戻ったことで、ランニングコストや事業にかかる経費が多くの科目において増加となる要因となった。

8月から9月にかけて、1か月近く施設利用が制限されるなど、新型コロナウイルス感染症関連の影響は大きく、指定管理料の増額による減収補填がなされたものの、最終的な当期経常増減額は当初予算より18,556千円ほど赤字が増加し、▲34,390千円となった。

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

B	A:良好、B:概ね良好、C:改善を要する、D:大いに改善を要する
(コメント) 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設利用料収入及び自主事業収入は想定を大きく下回った。また、人件費の増加や、燃料費等の物価高騰に加え、総合プールが大規模改修から通常営業に戻ったことで、多くの支出科目において増加となり、全体的な支出が増大した。 累積欠損金がないことからB評価としているが、次期繰越収支差額が5,217千円と厳しい状況が続いていることから、令和4年度の事業展開に期待したい。	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	令和2年度決算において黒字である。		○
2	令和3年度決算において黒字である。		○
3	累積欠損金がある。		○
4	令和3年度決算において減価償却前黒字である。		○
5	事業計画どおりの償却前赤字である。	○	
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。	○	
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満である。		○
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%～100%である。	○	
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。		○

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」